

わが職場

当社は、一九七二年に創業し、女性向けインナーを中心とした通販企業としてスタートしました。

以来約四〇年、たくさんのお客様から頂いたお声ひとつひとつを大切にすることで、新たな商品・サービスの開発へと繋げてきました。

二〇〇九年七月より、フジテレビジョンを中心とするフジ・メディア・ホールディングスグループの一員となり、大きな転換期を迎えました。そして今、アパレル、ライフグッズなど幅広い商品群を、カタログやネット上で販売するだけではなく、商品、チャネル、サービスなどあらゆる局面で新規ビジネスの可能性を探っています。

また、ピンクリボン活動の一環としてインナー開発のノウハウを利用した「ブレストケア」商品も開発し発売しています。当社では、従業員が自ら健康管理に取り組み、会社は支援する体制を整

えることが重要と考え、安全衛生施策を展開しています。

まず、定期健康診断では法定項目以上の健診メニューを基本に、指定年齢においては胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん検診を全額会社負担で受診でき、健康管理への意識は自然に根付いています。

また、毎月安全衛生委員会を開催し、年間計画に従って産業医・労使の情報共有や意見交換により、職場環境の改善に取り組んでいます。現在、メンタルヘルス対策・加重労働による健康障害防止対策を重点課題と捉え、メンタルヘルス対策では、

厚生労働省の指針に基づき、セルフケアとして年に一回、WEBでのストレスチェックによる自己認識。ラインによるケアとしてストレスチェック結果の部署別集計をフィードバックすることで職場の現状把握と課題解決に活用しています。また、

管理職を対象としたメンタルヘルス研修会も開催しています。産業医・保健師は身近な存在であり、

相談しやすい体制も整えています。

長時間労働対策として、独自にガイドラインを策定し、毎月長時間労働の対象者には月診票による健康チェック、産業医・保健師との面談により改善を促し、労働災害やメンタル不調を未然に防ぐ啓蒙を行っています。

ロジスティクスセンターでは、安全を最優先とし、日常の中でヒヤリハット報告や業務改善活動が定着しており、さらに職務単位でのリスクアセスメントは潜在リスクの抽出と安全意识の向上に効果を発揮しています。

活力あふれる職場、そして私たち一人ひとりが最大限に成果を発揮すべく、身体的、精神的、社会的にも健康な状態であることが、当社の目指すところの「あらゆるステークホルダーにとって常に価値あるパートナーであり続けること」に繋がると考えています。

株式会社セシール

人事総務部

課長 橋本 美保